

福山市立新市小学校「いじめ防止委員会」設置要綱

2026年（令和8年）4月1日

1 目的

いじめの防止等について、校長が別に定めた福山市立新市小学校いじめ防止基本方針に基づきいじめの未然防止、早期発見・早期対応及び再発防止を図り、児童が安心して学べる学校づくりを推進する。

2 構成員

委員長を校長とし、副委員長を教頭とする。

各部主任（教務主任・保健主事・生徒指導主事・研究主任・特別支援教育コーディネーター）及び養護教諭を委員とする。

校長は、必要に応じて本校の教職員及び心理、福祉等の専門家その他関係者を本委員会に加えることができる。

3 会議

校長は、このいじめ防止委員会を主宰し、会議を招集する。

4 役割

- (1) 基本方針に基づく取組の実施に係る年間計画を作成し、その実施について統括する。
- (2) 年間計画について検証し、必要があれば修正する。
- (3) いじめの相談・通報の窓口を設置する。
- (4) いじめの疑いに関する情報や児童のいじめに関する問題行動などに係る情報収集及び記録し、その情報の共有を統括する。
- (5) いじめの疑いに関する情報があったときには、教職員間でいじめの情報を迅速に共有するとともに、関係のある児童への事実関係の聴取、指導や支援の体制・対応方針の検討、さらに、保護者との連携を行い、その対応を統括する。
- (6) 重大事態が発生した場合、この委員会が中核となるプロジェクトチームを編成する。
- (7) 重大事態が発生した場合は、福山市教育委員会と連携して調査等を行う。

その他、いじめの防止対策にかかる組織的な取組を行う。